

令和 7 年度 第 3 回市 P 連 会長会議（執行役員会議）

日 時：2025-10-01 19:30～

場 所：生涯学習センターおのみち 2 階 研修室 3

作成者：吉居伯武・熊野真綾

1. 会長挨拶

2. 資料確認

3. 議題

①活動報告

・全国大会（石川県）について

石川での開催意義として期待された災害に関する内容が少なく、オンラインでも代替可能な内容だったという意見が出されました。

一方で、被災した親子の対話をまとめた冊子が配布され、その内容は非常に心を打つものであったと共有されました。

来年度以降も、希望する会長は全国大会に参加可能であることが案内されました。

・市 P 連親睦ソフトバレーボール大会について

● 大会結果の報告

- 全体で 71 チーム、約 700 名が参加する大規模な大会となりました。
- 各リーグの優勝チームが報告されました。
 - マジリーグ：百花繚乱（三連覇）
 - ガチリーグ：向島ガチ 3、向島ガチ 1、team 吉和
 - エンジョイリーグ：みなと中エンジョイ A
 - ジョイリーグ：御調チーム月

● 運営に関するフィードバック

- 選手から審判への過度な抗議があり、審判が気を滅入らせてしまった事案が 1 件報告されました。特にガチリーグで発生したとのことです。

- 新たに導入した運営ボランティア制度は非常に有効で、運営が円滑に進んだと評価されました。来年度も継続する方針です。
- 来年度に向けたルール改正の検討
 - **OB/OG 枠の導入**
 - 来年度から卒業後 1 年間に限り、**OB/OG** の参加を認める案が提示されました。役員の安心感やチーム編成のしやすさが利点として挙げられています。
 - 3 年にしない理由として、メンバーの循環を促し、新規参加のハードルを下げる狙いがあります。
 - 一方で、ブロック単位では **OB/OG** なしで上手く運営できた事例も共有され、選択制にすべきとの意見も出ました。
 - **エンジョイリーグのルール**
 - スパイクに関するルールが曖昧だったため、来年に向けて「エンジョイ」と「ガチ」のルールの違いを再整理する必要性が確認されました。
 - **チーム・コート内の男女比率について**
 - チーム内の男女比率について、男性 3 人、女性 5 人の構成では特定のチームが強力になりすぎるという懸念が示されました。
 - 当初は、チームの戦力を均等にするため、男女どちらかが最低 4 人以上いる構成が検討されていました。
 - バレーボール大会のコート内の男女比の縛りについては、コートに入る男女の割合を「三三」とし、残りの選手は男女どちらでもよいとする形式への変更が提案されました。
 - この問題は今回での解決は見送られ、来年度の課題として記録に残し、改めて検討されることになりました。

②広島県PTA連合会 県外研修事業について

- 広島県PTA連合会が、石川県輪島市で防災をテーマとした 2 日間の県外研修事業を実施します。参加者は被災地を視察し、現地の輪島市PTA連合会山田会長から話を聞く予定です。
- 尾道市からは 6 名の応募があり、選考の結果、みなと中学校の中学 1 年生女子と日比崎小学校の小学 5 年生女子が当選者として内定しました。
- 他の 4 名は繰り上げ当選の候補者として待機しており、辞退者が出た場合に参加できるよう準備されています。
- 最終的な参加者の詳細や追加枠については、2025 年 10 月 6 日からの週に開催される県 P 連理事会で決定され、改めて案内される予定です。

- この研修事業は、尾道市PTA連合会が過去に行った募金活動がきっかけで実現したものであり、県P連からも高く評価されています。
- 県P連は来年度以降も、地域を越えた子どもたちのための事業を継続していきたい意向です。

③広島県PTA研究大会について(11/29)

- 広島県PTA連合会の研究大会が11月29日に開催されます。
- 参加申込の締切は10月20日頃で、希望者はそれまでに申し込みが必要です。
- 講師として「はなちゃんのみそ汁」の関係者が登壇しますが、講演内容はオンライン配信が許可されておらず、現地参加者のみが聴講できます。
- 強制的な動員はありませんが、教育や子育てに関する有益な内容であるため、各学校から最低1名の参加が推奨されています。
- この大会は研究大会であるため、会長だけでなく一般のPTA会員も参加対象となります。

④PTA会費と予算

● PTA会費の現状調査と改定の検討

- 平成22年以来、会費に関する聞き取り調査が行われていなかったため、口頭での調査が実施されました。
- 浦崎中学校がPTA会費の変更を検討していることを受け、各校の会費額や最近の変更事例を共有しました。
 - 調査結果として、みなと小が12,000円、御調中央小が家庭につき10,000円などの事例が共有されました。6,000円の学校が多いという印象も述べられました。
- 会費改定の検討状況について、以下の点が挙げられました。
 - 浦崎中学校は、月800円への値上げを検討しています。
 - 生徒数の減少は会費収入に直結するため、規模を縮小しても活動維持に必要な最低限の予算確保が課題となっています。
 - 会費の値上げは会員の理解を得るのが難しい一方で、会費の使途を見直す良い機会であるとの意見も出ました。

● PTA会費による学校備品購入の実態と課題

- PTA会費で学校の備品（カーテン、体育館の備品等）を購入する事例が多く見られますが、本来この行為は原則として認められていません。
 - 正規の手続き（寄付申請など）を踏めば可能ですが、PTA側が知らない間に事後報告で処理されているケースも存在します。

- 7月に行政へ提出した要望書に関連し、PTA会費から学校備品へ支出されている金額の実態を整理するため、調査を行うことが提案されました。
 - 今後、**Excel**のフォーマットが共有され、各校で「いつ、何を、いくらで購入したか」をわかる範囲で記入し、協力することが依頼されました。
 - この調査結果は、12月に開催予定の会長意見交換会で資料として共有される予定です。
- 各校における予算管理と会長の関与（質問）
 - PTA会長が学校の支出内容をどこまで把握・関与しているかについて、各校で状況が異なることが明らかになりました。
 - **前年踏襲の問題:** 多くの学校で前年度の予算をそのまま引き継ぐことが多く、会長が予算策定に深く関与するのが難しい実態があります。
 - **高須小学校の事例:** 先生側が購入するものと、保護者側が管理する広報誌などを明確に線引きしています。学校側が備品を購入する際はPTA会長に相談し、役員会で合意形成を図る体制ができています。
 - **御調中央小の事例:** PTAが通帳を管理し、学校には年間10万円の事務費を渡すのみで、それ以外の支出は都度伺いを立ててPTAが承認・支払いを行っており、学校が勝手に会費を使うことはない体制です。
 - **その他の事例:** 会長によっては、教頭が変わったタイミングで支出チェックをやめたり、学校からの購入打診を断ったことがなかったりするケースも報告されました。
- 広報誌の予算と運用方法の見直し（質問）
 - 広報誌の予算や運用方法について、各校で見直しの動きがあります。
 - **予算削減の事例:**
 三幸小では、年間10万円かかっていた広報誌の予算を、ページ数を減らすことで削減しました。
 地域の印刷会社の廃業を機にネット印刷に切り替え、配布方法をデータ配信主体に変更した御調中央小では、年間10万円以上かかっていた予算を2万円から3万円程度まで大幅に削減しました。データ配信を基本としつつ、紙媒体を希望する祖父母などのために、公民館や支所に少数部数を配布する工夫をしている学校もあります。
 一方で、重井小学校のように広報誌を全く作成していない学校も存在します。

- 予算編成の引き継ぎに関する課題

- 三成小学校の 150 周年記念事業の予算が、前会長と教頭のみで編成され、現会長が関与していなかった問題が共有されました。
- 根拠が不明な予算を引き継ぐことの困難さが指摘され、予算編成の際には次期会長も参加させるべきだとの意見が出ました。
- 周年事業の予算として、過去には積立金が活用された事例が紹介されました。
 - 例として、年間 5 万円または 10 万円を積み立て、10 年間で 100 万円を準備するなどの方法が挙げられました。
 - 市 P 連 75 周年の際には、積立金を利用してクリアファイルなどの記念品を配布した実績が報告されました。

⑥会長意見交換会の開催について

- 開催概要

- 日時：12 月 20 日(土)(※12 月 6 日から変更)
- 場所：市役所 2 階 多目的ホール
- 参加対象：P T A会長のほか、次期会長、副会長、母親代表など、各校から複数名での参加が可能。

- 内容

- 各校が抱える疑問や他校に聞きたいことについて、グループディスカッションを実施する予定です。
- 市 P 連に対する質問コーナーも設けられます。

- 事前アンケートと出欠確認

- 締め切り：10 月 27 日
- 意見交換会で議論したいテーマや、懇親会への出欠について回答を依頼しています。
- 議題がない場合でも、学校名、氏名、参加人数の記入は必須となります。

- 懇親会

- 意見交換会終了後、公式な懇親会が開催される予定です。
- 場所は「五百圓」（新涯方面ポプラ並び、市役所から約 400m）を予定しています。
- 市 P 連から領収書が発行されます。

⑦他団体連携会議の参加報告

- 灯りまつりについて

- 飲み物の種類変更（緑茶から麦茶系統へ）を要望したところ、注文前であれば可能な限り対応するとの回答でした。

- 駐車場は例年通りの場所となり、新規確保は困難でした。久保小学校の駐車場に警備員が配置され、設営者専用として利用されます。
- 開催は10月18日の18時からを予定しており、雨天の場合は翌日19日に順延、19日も悪天候の場合は中止となります。決定は当日の12時までに行われます。
- **部活動の地域展開について**
 - 令和9年以降、休日の部活動を学校外の民間団体等へ移行する方針に向けて、現在手探り状態で協議が進められています。
 - 保護者への周知を徹底するよう教育委員会に要請した結果、9月22日付のプリント等で情報提供が開始されました。
 - 保護者も閲覧可能な地域展開に関する情報サイトが立ち上げられており、市内のクラブ活動の情報が紹介されています。
- **いじめ問題対策連絡協議会について**
 - 会にて発表のあった市内のいじめ発生件数などのデータを教育委員会に請求中であり、入手次第、各会長へ共有される予定です。
 - 過去の重大案件に関する市の謝罪や調査内容が、市のホームページで公開されているため、確認が推奨されました。

⑧その他

星空映画祭の実施報告

- 8月に実施した学校で、音声が出ない機材トラブルがあったことが報告されました。
- 三幸小学校では、他校との合同開催も検討されましたが、最終的に単独で実施しました。準備は大変だったものの、来年度以降も継続したいとの意見が出ました。
- 今後の予定として、御調中学校ブロック、山波小学校、浦崎小学校で2025年11月に開催される予定です。

4. 今後の予定

会長意見交換会 12月20日(土) 市役所2階 多目的ホール

5. 閉会